

# 広報 ひこね

- 市長と話しませんか 巡回市長室 …… 6
- 募集 ボランティアガイド養成講座 …… 10
- 平成27年 消防出初式 …… 12
- プラザフェスティバル2015 …… 16
- 乳がん・子宮頸がん検診 …… 22



新春座談会

彦根を売り込め！

映画を使ったまちづくり

映画「柘榴坂の仇討」の撮影風景

2015

1  
/  
1・15

# 彦根を売り込め！ 映画を使ったまちづくり

彦根市では平成25年10月に「フィルムコミッション室」を設置して、映画などの撮影を市民と協働で支援し、映像を通じた観光振興や地域の活性化を図っています。  
新年を迎えるにあたり、県内全域

の映像撮影支援を行う「滋賀ロケーションオフィス」の木村さんと、市民有志で結成された「彦根を映画で盛り上げる会」の目加田さんをお迎えし、映画を使ったまちづくりについて語り合っていました。

## 出席者

木村 太治さん

滋賀ロケーションオフィス会長

目加田 宗彦さん

彦根を映画で盛り上げる会会長

大久保 貴

彦根市長



時代劇の撮影で使われることが多い太鼓門櫓(たいこもんやぐら 写真上段)。埋木舎(うもれぎのや)前の道路(写真上2段目)でもさまざまな撮影が行われています。写真右は天祥櫓(てんげんやぐら)。

## ① 私と映画撮影

市長 あけましておめでとございませう。

早速ですが、木村さんから、滋賀ロケーションオフィスの目的・活動について教えてください。

木村 滋賀ロケーションオフィスは、平成14年に設立しました。当時、全国でフィルムコミッション(映像誘致・支援)による地域おこしという芽が生まれかけていました。よくよく考えると、滋賀県は歴史的な遺産、風景、全国からのアクセス、全て整っているの、(フィルムコミッションによる)地域の資源を生かすような形で地域おこしをできないかと知事に提案しました。すると「非常におもしろい」と評価され、施策化することになりました。

当時、私は秘書課職員だったので、当然「誰かがやってくれる」も

のだと思っていたのですが、翌年の人事異動で「お前が行って立ち上げろ」と言われて、担当することになりました。

市長 これまで携わってこられた作品にはどんなものがありますか。

木村 私の印象に残っている映画は、まずひとつが「踊る大捜査線 THE MOVIE 2 レインボーブリッジを封鎖せよ！」(2003年公開)という作品です。大津プリンホテルにロケ隊が泊まって、まだ開通していなかった京滋バイパスの延長区間をレインボーブリッジに見立てて撮影をしました。私もエキストラとして出演しました。車を何台も連ねて撮影をして、撮影が終わると道路上で打ち上げです。スタッフも出演者もみんなお祭り状態でした。

## 彦根を売り込め！ 映画を使ったまちづくり

目加田 それは楽しそうですね。木村 もつひとつ印象に残っているのが、田中裕子さんが主演で、信楽が舞台になった「火火」(2005年公開)です。この映画については、ロケ支援だけでなく、プロデュースもやらせていただきました。白血病になった息子さんを持つお母さんの話で非常に印象に残っています。ところで、映像支援には地域の協力が大切ですが、今、彦根には、映画で盛り上げる会という組織があって、市民を挙げて映画撮影の支援をされていて、非常に心強く思っています。



### 目加田 宗彦さん

平成18年、戦国グッズ専門店「しょうぶ屋」をオープン。平成23年に「彦根を映画で盛り上げる会」を仲間と共に立ち上げる。

映画がヒットすると自分のことのようにうれしい

市長 「彦根を映画で盛り上げる会」の話になりましたが、目加田さんから、会の目的と活動についてお願いします。

目加田 名前のとおり、彦根が映画で盛り上げられればいいなと思っています。「火天の城」という映画(2009年公開)の撮影のときに、滋賀ロケーションオフィスの人が撮影の手助けなどをしていただいたのを見て、おもしろいかなと思いついたと思います。

市長 一昨年、「偉大なる、しゅらぼん」の撮影を見せてもらったときに、ものすごくたくさんの人が掛け声を出しているのを見て、いろんな人たちが映画の撮影を支援しているのだから、というのが伝わってきました。そういった一つひとつの積み重ねで映画がつくれるんですね。熱い思いを持って応援してください。



▲天祥櫓で行われた撮影

3 ヒット作

市長 昨年、「柘榴坂の仇討」がともヒットしました。こうしたヒットした作品について、率直にお二人の感想はいかがでしょう。

木村 まず、地元の人が盛り上げてくださった、それから協力体制がうまく整っていたと感じています。支援してくださった皆様に感謝したいなと思っています。同じく昨年公開された「偉大なる、しゅららぼん」についてもですが、滋賀ロケーションオフィスで、コラボスターの作成、ロケパネル展や、首都圏でのキャンペーンも行いました。これも行政だけではできないことなので、地域の皆さんと一緒に協力体制を組ませていただけてよかったと思います。

「柘榴坂の仇討」は試写会でも観たのですが、胸が熱くなると思いますか、日本人が忘れていた心の美しいものを思い出す非常にいい映画でした。

目加田 ヒットすると自分のことのようにうれしいですね。自分の映画じゃないですが、あたかも自分が撮ったみたいない錯覚を起こしてしまいます。あと、そうして映画を観たときにロケのときのことを思い出して楽しむこともできま

す。撮るだけじゃなくて、見たときにまた楽しめる。また、映画がヒットすることで、彦根や滋賀に観光のお客さんが増える、自動的に社会貢献にもなるという、すごくいい循環ができてるんじゃないかなと思います。

市長 一本で、何度もおいしいですね。一言は悪いですが、私たちがそれを「しゃぶりつくす」と言いますね。撮るときから売るまでずっといい形で関わっていることが一番です。

木村 映画館で上映されて、それから有料チャンネルでまず放送されて、地上波で放送されて、DVDになって、外国に輸出されて。何度でもいろいろところで観られますからね。

市長 本場にそつですね。まちづくりに影響するものですね。

木村 自分の住んでいるところは、ふだん見慣れている風景ですが、それをテレビとかドラマで見ると、違う感動があります。また、地元を出て東京や大阪で暮らしている人もあの映画のあのシーンは、うちの地元のどこどこで撮られたんやで」ということで、話が盛り上がることもあるでしょう。

市長 外から来た人が「いいなあ」と思って撮った写真を見ると、「よく見たらここちやうんか」とって場所があるんですよ。日頃はその風景のよさが分からない。

4 作品への期待

市長 それでは今後、映画作品に期待するもの、県内でも大きな可能性を秘めた彦根に特に期待すると

ころはどういうところですか。木村 私は、彦根を舞台にしたご当地作品が増えればいいなと思っています。「花の生涯」で、井伊直弼公は、大河ドラマと映画、2度映像化されていますが、また新しい評価の視点で作品ができるということだと思います。



▲玄宮園にて

木村 昨年、大河ドラマ「軍師官兵衛」で石田三成も重要な登場人物でしたが、主人公・官兵衛の敵側という役回りだったので、人物描写に厳しいものがありました。三成の功績もいろいろあると思うので、そういうところに焦点を当て直して、作品が生まれるといいなと思います。

目加田 おっしゃるように、三成の映画が撮れたらいいな、というのがあります。あと、映画の撮影がもっとしやすくなるような環境づくりですね。私たちは市民の団体なので、市民が力を合わせて映画の撮影が円滑に進むようにしましように。（撮影に関わる）皆さんに気持ちよく映画の撮影をしていただきたい、それが社会貢献につながるよ、っていうことも市民の人に認識していただく。

ゆくゆくは彦根市民が皆、思いやり、おもてなしの心を持っているように、もっともっとよくなるんじゃないかな

がんばりましょう。可能性のある滋賀県、可能性のある彦根市ですから

彦根市長 大久保 貴



と意思です。

市長 やっぱり三成ですね。三成の映画についても早急に考えないといけないし、なかなか重い宿題ですね。

木村 歴史は勝者の視点で記録されるので、厳しいところはありますよ。

目加田 三成みたいに、あんなに大負けした人はどこを探してもなかなかいないですからね。（日本史上で、いちばん負けた人は誰かな、と思ったらやっぱり三成ですね。

木村 だげど位からいうと、そんなに高くないのに、実質的な大将として西軍を動かした。その実力はあったのではないかなと思いますけどね。歴史上の人物を使って映画を盛り上げるのもいいですが、「ローマの休日」のような恋愛ものの映画はどうでしょうね。

市長 いいですね。香川県高松市で撮られた「世界の中心で、愛をさけぶ」。

木村 韓国ドラマの

「冬のソナタ」。

市長 すごくいいですよ。私はあのドラマの前に舞台になった香川に行ったことがあります。何もないと

木村 だけど映画やドラマを見て、同じ場所に行ったということ、ものすごく感動になりますよね。例えば東京で仕事に就き、彦根のまちを旅しているときに出会いがあった。そんな彦根の旅の中で癒やされて、お互いの愛が育つとかね。そして、別れざるをえなくなるとか。そういうようなストーリーはどうでしょう。映画やドラマの舞台になって、彦根のよさを全国にアピールしたいです。テレビドラマは大体、視聴率が10〜20%ぐらいですが、日本には約5千5百万の世帯があるので、視聴率10%というとならば500万世帯が見るということになります。テレビは複数で見たり、録画をしたりしている人も多いので、視聴率が十数%と出ると、見ている人は1千万人を超すかもしれません。だからテレビドラマで一本、滋賀を舞台にやってもえれば、全国1千万人に向けて地域広告を打つ効果があると考えています。

市長 どうやって戦略的に観光のお客さんを得ていくか。

5 今年の夢

木村 映画やドラマで取り上げてもらうと、彦根の魅力が10分とか20分とかそれぐらいの単位で流れますよね。広告料換算すれば数千万円ぐらいの価値になると思われま

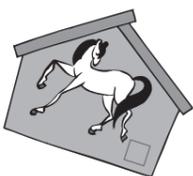
市長 幸いに彦根にも滋賀県にも素地があるので、これから大いに生かしていかないとけないなと思っています。

市長 最後にそれぞれ今年の夢をお聞かせください。

木村 滋賀のいい風景を織り込んだ、外国でも上映されるようなラブロマンスの映画を滋賀県で撮ってもらえるようにがんばりたいなと思っています。

目加田 ロケセットと、三成を尊敬してもらえような映画をつくれたいなと思います。

市長 がんばりましょう。可能性のある滋賀県、可能性のある彦根市ですから。



市長と話しませんか  
今年度4回目巡回市長室

「困まちづくり」の推進室

市長が市内各地に出向き、地域の課題を身近に感じてもらえる市民の皆さんとお話します。

月 日	会 場	申込期間
2月 4日(水)	亀山出張所 (賀田山町) ☎28-0022	1月15日(水)~2月 3日(火)
2月13日(金)	東地区公民館 (大東町) ☎24-4951	1月15日(水)~2月12日(水)
2月20日(金)	中地区公民館 (大藪町) ☎24-0801	1月15日(水)~2月19日(水)

時間はいずれも 10:00~12:00



◀ 前回の巡回市長室

この「巡回市長室」は、市民の皆さんとの情報交換、交流の場です。参加を希望する人は、次のとおり、事前の申し込みをお願いします。

日時・場所など 表のとおり  
面談時間 1人(団体)当たり20分程度

対象 市内に在住・在勤の20歳以上

※市内の自治会や市民活動団体なども対象とします。団体の場合は、代表者2人以上との面談とします。

※政治、宗教、営利を目的とする個人、団体は対象としません。

※市長と参加者との面談の様子は、録音、録画したうえで、

配備しました  
屈折はしご付消防自動車

消防本部警防課

消防署北分署(古沢町)に、新しく屈折はしご付消防自動車(写真)を配備しました。



同車は、屈折型のはしごで電柱や電線、ビルの屋上フェンスなどの障害物を回避して消火、救助活動ができます。また、従来のはしご車と比べて小型で、最小限のスペースで活動できることが特徴です。これからも迅速な消火、救助活動に努めます。

問い合わせ先 消防本部警防課 ☎22・0337番、FAX 22・9427番

第3回彦根市廃棄物減量等推進審議会

生活環境課

ごみ減量化と再資源化を進める方策などについて検討する審議会です。会議は公開で傍聴できます。

今回の会議では、平成25年度の彦根市一般廃棄物処理基本計画の進捗状況の評価などを行います。

日時 1月19日(月)午後2時~同5時

場所 市役所4階42会議室  
問い合わせ先 生活環境課 ☎30・6116番、FAX 27・0395番

農業所得の  
収支計算相談会を開催  
(追加)

税務課

申告時に添付する農業収支内訳書を作成するための相談会を追加開催します。

対象 平成17年産分まで農業所得標準を利用して農業所得の申告をしていた人(出荷している小規模農家)

日程 1月24日(土)午前9時30分~同11時30分  
場所 稲枝支所会議室(原町)

祝日などのごみ等収集のお知らせ

清掃センター



1月12日(月・祝)は、通常どおり収集を行います。ただし、清掃センターへの直接搬入はできません。詳しくは「ごみ等の収集力



※相談会では、確定申告書の受付はできません。  
※同日、グリーンピアひこね(清崎町)でも開催しています。

問い合わせ先 税務課市市民税係 ☎30・6140番、FAX 22・1398番

水道からのお知らせ

水道工務課

安定した給水のために、給水エリアを1月から一部変更(左図ピンクのエリア)します。



原則として彦根市ホームページで公開します。これに同意いただけない場合は申し込みができません。  
定員 1会場当たり5人(団体)(先着順)  
申込場所 会場となる場所の窓口のみで受け付けます。  
申込方法 会場となる場所にある申込書に必要事項を書いて申し込みください。電話での申し込みはできません。

1月17日は「防災とボランティアの日」  
1月15日(土)同21日は「防災とボランティア週間」

危機管理室

平成7年の阪神・淡路大震災、同23年の東日本大震災、最近では、昨年8月の広島市土



▶ 昨年の防災展

防災展を開催します

過去の災害記録をはじめ、家庭・地域での防災対策のポイントや防災グッズを紹介いたします。

きつと役立つ防災対策ポイントが見つかるはずですよ。

期間 1月13日(火)~同23日(金) 午前8時30分~午後5時15分

場所 市役所1階ロビー  
内容 風水害対策や地震対策のパネル展示、防災用品の展示など

問い合わせ先 危機管理室 ☎30・6150番、FAX 23・1777番

▼場所 大堀町、東沼波町、高宮町の一部  
▼内容 東沼波水源系から大敷水源系に変更  
※変更による上水道の使用に影響はありません。  
問い合わせ先 上下水道部 上水道工務課 ☎22・2722番、FAX 24・4054番

彦根市議会議員一般選挙立候補予定者説明会

選挙管理委員会事務局

4月26日(日)に執行予定の彦根市議会議員一般選挙の立候補予定者を対象とした説明会を開催します(1陣営3人までの出席とさせていただきます)。

日時 2月20日(金)午後2時~同5時  
場所 大学サテライト・プラザ彦根(アル・プラザ彦根6階)

問い合わせ先 選挙管理委員会事務局 ☎30・6131番、FAX 23・4551番

障害者総合支援法」の対象になる疾病が拡大されます

障害福祉課

1月から「障害者総合支援法」の障害福祉サービスなどの対象になる疾病数が、13

0から151に拡大されます。対象者は、障害者手帳の交付を受けていなくても必要と認められた支援を受けることができます。対象となる疾病や手続きなどはお問い合わせください。

問い合わせ先 障害福祉課 ☎27・9981番、FAX 26・1767番



**総合住宅リフォーム**  
住まいのことなら何でもおまかせ!!

屋根・外装 塗装 月々 **5,000円**~ (ローン有)

**(株)三共** [本社] 彦根市和田町41-11 [支店] 近江八幡市十王町339-6-102

☎0120-272-852 三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

閉館期間の延長  
西地区公民館

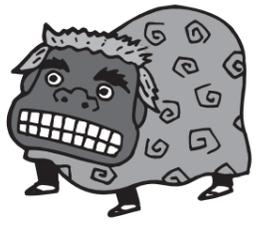
生涯学習課

現在、西地区公民館は耐震補強工事のため閉館しています。

工事期間の延長により2月28日まで公民館を利用できません。閉館中、3月以降の施設予約などは移転先の仮事務所まで申請できます。

▼西地区公民館仮事務所  
彦根市役所中央町仮庁舎1階(中央町) ☎ FAX 24・2

957番  
問い合わせ先 両教育委員会  
生涯学習課 ☎ 24・7974  
番、FAX 23・9190番



特定(産業別)最低賃金改正のお知らせ(金額は時間額)

紡績業、化学繊維製造業、その他の織物業、染色整理業、繊維粗製品製造業、その他の繊維製品製造業	760円
ガラス・同製品、セメント・同製品、衛生陶器、炭素・黒鉛製品、炭素繊維製造業	848円
製鋼・製鋼圧延業、鋼材、鉄素形材、鋳鉄管製造業	775円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	847円
計量器・測定器・分析機器・試験機、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	830円
各種商品小売業	775円
自動車・同附属品製造業	851円

滋賀県最低賃金(平成26年10月9日～)

746円  
問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎ 22-0654、FAX 26-0241、滋賀労働局賃金室 ☎ 077-522-6654、FAX 077-522-6442

意見公募手続制度  
ご意見を待ちます

彦根市子ども・若者プラン(素案)

内容 子ども・子育てや、若者を取り巻く社会環境は大きく変化しており、健やかな子ども・若者の育ちには地域が一体となり、支援をおこなうことが必要です。乳幼児期からの保育・教育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進し、青少年の健全育成を図るため、本計画を策定します。

素案の公開場所 両子育て支援課(福祉センター2階)、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ  
意見の提出期間 1月21日(水)～2月20日(金)(必着)

提出方法 両子育て支援課に直接お持ちいただくか、郵送、FAX、Eメールで提出してください。

素案の公開場所 両介護福祉課(福祉センター2階)、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ  
意見の提出期間 1月21日(水)～2月20日(金)(必着)

支所、各出張所、彦根市ホームページ  
意見の提出期間 1月21日(水)～2月20日(金)(必着)



(仮称)彦根市指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例(素案)  
(仮称)彦根市地域包括支援センターの人員および運営に関する基準を定める条例(素案)

提出方法 両介護福祉課に直接お持ちいただくか、郵送、FAX、Eメールで提出してください。  
提出・問い合わせ先 両介護福祉課(〒522-0004 1 平田町594) ☎ 23・9660番、FAX 26・1768番、Eメール kaigo@ma.city.hikone.shiga.jp

第4期彦根市障害福祉計画(素案)

内容 障害のある人のすべてが、生涯にわたって住み慣れた地域で安心して暮らし、余暇活動や就労をはじめ、社会参加できるまちを目指して、本計画の策定を進めています。

素案の公開場所 両障害福祉課(障害者福祉センター)、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ  
意見の提出期間 1月21日(水)～2月20日(金)(必着)

ひこね障害者まちづくりプラン(彦根市障害者計画)中間見直し(素案)

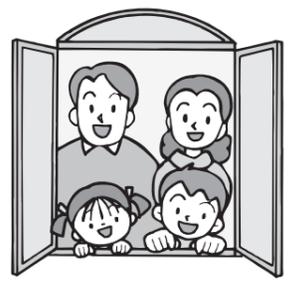
内容 障害の有無に関わらず、教育や保健、医療、福祉などの幅広い分野において平等であり、安心して暮らすことができ、社会参加を果たせるまちづくりを目指して、本計画の中間見直しの作業を進めています。

素案の公開場所 両障害福祉課(障害者福祉センター)、情報公開コーナー(市役所1階)、支所、各出張所、彦根市ホームページ  
意見の提出期間 1月28日(水)～2月27日(金)(必着)

提出方法 両障害福祉課に直接お持ちいただくか、郵送、FAX、Eメールで提出してください。

提出・問い合わせ先 両障害福祉課(〒522-0004 1 平田町594) ☎ 23・9660番、FAX 26・1768番、Eメール shogaiukushi@ma.city.hikone.shiga.jp  
お寄せいただいた意見などは、意見に対する彦根市の考え方とともに整理したうえで、彦根市ホームページなどで公表します。  
お寄せいただいた意見に対して、個別に回答はしませんので、あらかじめご了承ください。

意見公募手続制度



創業32年 まごころこめてお手伝い  
**滋賀ペット葬儀社**  
琵琶湖動物霊園 心塔  
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休  
日本ペットランド  
**0749-26-2269**

相続税・贈与税無料相談会  
1月22日(木)午後1時より開催  
随時電話予約受付中 お待ちしております  
(初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます)  
**TKC全国会 大辻税理士法人**  
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之  
【彦根事務所】滋賀県彦根市平田町410-6  
TEL 0749-23-6432(夜間直通)  
E-mail info@ootuji.com  
http://www.ootuji-souzoku-support.com

〈 告 白 欄 〉

子育て講座  
「親子のふれあい遊び」

＜内容＞季節の歌に合わせて、ふれあい遊びや手遊びなど親子で一緒に楽しみましょう。  
＜日時＞1月20日(火) 午前10時～11時30分  
＜場所＞園子どもセンター(日夏町)多目的室  
＜対象＞平成23年4月2日～

同26年7月31日生まれの子どもと保護者 ＜定員＞20組(先着順) ＜費用＞200円  
＜申込期間＞1月7日(水)～同13日(火)の午前8時30分～午後5時  
＜持ち物＞筆記用具・水分補給の飲み物など  
＜申込・問い合わせ先＞園子ども未来室 ☎28・1580番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

庄堺公園  
バラ剪定講習会



＜内容＞バラの冬季剪定は、1月下旬から2月上旬が適しています。この時期に合わせて、剪定の講習会を開催します。  
＜日時＞1月21日(水) 午後1時30分～同3時 ※荒天の場合1月22日(木)に順延  
＜場所＞庄堺公園バラ園(開出今町)  
＜費用＞無料 ＜持ち物＞剪定ハサミ、革手袋 ＜その他＞野外での講習です。防寒着を着用してお越しください。  
＜問い合わせ先＞庄堺公園管理事務所 ☎27・7111番

3年生～6年生 ＜定員＞15人(保護者同伴) ＜費用＞400円  
＜申込開始日＞1月17日(土)午前8時30分(先着順)  
＜持ち物＞筆記用具  
＜申込・問い合わせ先＞園子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

ボランティアガイド  
養成講座

＜内容＞彦根のまちを案内してみたいと考えている人のために、ガイドに必要な知識の講義などを行います。  
＜日時＞1月27日～3月3日(毎週火曜日・全6回) いずれも午後1時30分～同4時  
＜講座内容＞ガイドに必要な知識の講義や、彦根城などの現地研修、現役ガイドの体験談など  
＜対象＞市内に在住で、ボランティアガイドに関心があり原則として全ての講座に出席できる人 ＜定員＞10人(先着順) ＜費用＞500円(資料代)  
＜申込期間＞1月10日(土)～同21日(水) ＜申込・問い合わせ先＞彦根市観光案内所(彦根駅前) ☎22・2954番、FAX24・7498番、公益社団法人彦根観光協会 ☎23・0001番、FAX26・1919番

市営住宅 入居者を募集します

募集する住宅  
一般向け：肥田団地 1戸(単身可)  
東沼波団地 1戸(世帯)  
ブルーレイク八坂 1戸(世帯)  
稲枝西団地 1戸(単身可)

申込書記布開始日 1月22日(休)  
申込期間 1月29日(休)～2月6日(金)  
入居決定の時期 3月上旬頃  
入居できる時期 3月中旬以降  
申込・問い合わせ先 市建築住宅課  
☎30-6123、FAX22-1398



※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、市建築住宅課(市役所2階)に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

雪結晶の万華鏡をつくろう

＜内容＞雪の結晶のような美しい模様が見える、万華鏡を作ります。  
＜日時＞1月24日(土)午後1時30分～同3時30分  
＜場所＞園子どもセンター(日夏町)多目的室  
＜対象＞小学

小学校低学年向け  
ジュニア天文クラブ

＜内容＞園子どもセンターで望遠鏡を使ってみませんか。  
＜日時＞1月25日(日) 午後4時～同5時(雨天決行)  
＜場所＞園子どもセンター(日夏町) ＜対象＞小学1年生～3年生 ＜定員＞10組(必ず保護者が同伴) ＜費用＞300円(保護者は無料) ＜申込開始日＞1月17日(土)午前8時30分(先着順) ＜申込・問い合わせ先＞園子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

みそづくり体験

＜内容＞みその樽詰め(約4kg)を体験してみませんか(熟成は各家庭で行っていただきます)。  
＜日時＞1月31日(土)・2月1日(日) いずれも午後1時30分～同4時  
＜場所＞グリーンピアアひこね(清崎町) ＜定員＞両日とも20組(初めて参加する人から、先着順で優先に受講者を決定します) ※親子の参加もできます。＜費用＞1組2千円  
＜持ち物＞エプロン、三角巾  
＜申込期間＞1月6日(火)～同16日(金) ＜申込・問い合わせ先＞グリーンピアアひこね ☎25・3909番、FAX25・3972番 ※電話か、①氏名②住所③電話番号④希望日を書いてFAXで申し込んでください。



▲家庭での熟成が楽しみのみそづくり体験

彦根市日中友好協会  
春節交流会



＜内容＞一緒に中国の料理を作ったり食事をしたり、アトラクションを楽しんだりして交流を深めます。  
＜日時＞2月1日(日) 午前10時～午後4時  
※料理の手伝いに参加できる人は、エプロンを持って午前9時に集合してください。  
＜場所＞市民会館(尾末町)会議室 ＜費用＞2千円 ※小学生～大学生500円、中国国籍の人は500円  
＜申込期間＞1月13日(火)～同30日(金)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日は除く) ＜申込先＞国際交流サロン ☎22・5931番  
＜問い合わせ先＞彦根市日中友好協会(北村さん) ☎000・3924・2008番、Eメール onushi1818@yahoo.co.jp

ナターリヤ  
の部屋



第7回 日本語が分からないと、外国人!?

先月、国際交流員が集まる研修に行ってきました。研修の期間中は、いろいろ勉強したり、世界中から日本に来て、国際交流員として働いている先輩たちからアドバイスをもらったりして充実した研修でした。その中でとても心にしみたお話がありました。

そのお話は、聴覚に障害のある人の講演でした。手話の通訳者を通して、一生懸命に講演をされていました。自分の人生や、日本の手話などについて発表された後、私たちに向かって「私は外国人ですか?」という質問をされました。

その人は、日本に生まれ育ちましたが、日本語を聞き取ることができません。補聴器をつけても、発音を区別できないので、話しかけられても答えられないそうです。

そのため、以前出かけた時に、日本語で話しかけられたことに答えられず、外国人と勘違いされ、外国語で話しかけられたこともあったそうです(そのことは、後で耳が聞こえる家族から伝えられました)。

外国人と勘違いされたことのほかに、聴覚に障害のある人とない人の習慣の違いを説明されました。例えば、後ろから誰かに呼びかけたい時に、聴覚に障害がある人は、相手の肩を軽く触る習慣があるそうです。しかし、耳が聞こえる日本人はこのような習慣がないので、後ろから誰かが肩を触ってきたら嫌がる人もいると思います。

皆さんの中には「日本語が分からないのは外国人だけ」と思っている人がいるかもしれません。

実は、外国人である私自身がそう考えていました。しかし、日本に住んでいる聴覚に障害がある人や、日本国籍を持つ帰国子女などの事情を知っていくうちに、日本語でコミュニケーションをとることが難しい人や、文化が多少違ったりする人もいることが分かりました。

そのような人のために、私たちはどんなコミュニケーションがとれたらいいのでしょうか。

私はまだはっきりとした答えを見つけることができませんが、「分からないままにしておかない」「メッセージを伝えるために努力する」という気持ちは、最初の一步になると思います。

言葉を越えるコミュニケーションがとれるかもしれないと考えてみると、それはとてもすてきなことだと思いませんか。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



▶彦根城内を案内するボランティアガイド

# たちはな号 巡回予定

彦根市立図書館  
☎22-0649 FAX26-0300

※駐車場での駐車時間は、1か所当たり30～40分間です。

2月	
3日(火)	宮田町山田神社 11:00 JA東びわこ鳥居本支店駐車場 13:20 鳥居本高根団地 14:10 小野こまち会館 15:00
4日(水)	太平団地 13:20 東山会館 14:10 湖上平団地堤医院前 15:00
5日(木)	葛籠町公民館 13:30 高宮地域文化センター 14:20 BSアパート2号棟 15:10
6日(金)	清崎町ばんば 13:20 JA東びわこ本店前駐車場 14:10 河瀬地区公民館 15:00
10日(火)	多景保育園横 13:20 長曾根町・エクセレントヒルズ彦根 14:10 彦根ニュータウン中央部 15:00
12日(木)	楡公民館 13:30 亀山出張所 14:20 人権・福祉交流会館 15:10
13日(金)	鳥居本地区公民館 11:00 小泉町百貨卸センター駐車場(東側) 13:20 東沼波町秋葉神社 14:10 旭森地区公民館 15:00
14日(土)	JA東びわこ種子センター 13:20 滋賀観光バス彦根営業所 14:10 ローソン彦根外町店駐車場 15:00
17日(火)	清崎町浄宗寺 13:30 亀山ニュータウン 14:20 日夏ニュータウン第2期集会所前 15:10
18日(水)	開出今菅原神社 13:20 蔵の町団地中央 14:10 開出今第2団地(市立病院前) 15:00
19日(木)	平田町大沢高岸B公園 11:00 西今町松田団地 13:20 西今町伊庭団地 14:10 若葉小学校東門 15:00
20日(金)	稲里町公民館 13:30 稲枝地区公民館 14:20 稲枝駅(仮駅舎)前 15:10
24日(火)	千鳥ヶ丘会館横 13:15 岡町東光寺前 14:00 平田町明照寺前 14:50
25日(水)	大藪町農業倉庫 13:20 下後三栄説教場 14:10 中藪一丁目白山神社 15:00
27日(金)	新海町公民館 13:30 田附町公民館 14:20 本庄町公民館 15:10
28日(土)	普光寺町(東ノ辻広場) 11:00 彦富町公民館 13:10 金沢町公民館 14:00 港屋駐車場東 14:50

図書館休館日 2月(月)、9日(月)、11日(水・祝)、16日(月)、  
(2月) 【特別整理期間】18日(水)～26日(木)

# し尿 収集予定

彦根市事業公社  
☎23-4135 FAX23-4134

※臨時の収集は、早めにお申し込みください。  
(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日です)  
※収集の状況によって、収集日は3日程度前後  
することがありますが、ご了承ください。

2月	
2日(月)	野田山、三津、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ツ川)、西今(松田団地)、平田(大沢)
3日(火)	野田山、海瀬、幸、芹、安清、三津屋、野瀬、西今、西今(伊庭団地)、須越
4日(水)	里根、外、城町一丁目、城町二丁目、栄町一丁目、池州、野田山、八坂、須越、西今、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、正法寺、幸
5日(木)	地藏、小泉(開出)、山之脇、芹川(北・南・大仏・千鳥ヶ丘)、宇尾、竹ヶ鼻、開出今(蔵の町団地)、八坂東団地、里根、外、開出今
6日(金)	地藏、地藏(湖上平団地)、原(原西団地)、後三条(上・下)、開出今、甘呂、岡、東沼波(サニー団地)、橋向
9日(月)	大橋、元岡、沼波、正法寺(太平団地)、西沼波(東部)、中央(第2・3部)、大東、錦(第1部)、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、甘呂、清崎(東・西・清崎団地)、開出今(1部)、八坂北、地藏
10日(火)	城町二丁目、栄町二丁目、正法寺(太平団地)、馬場一丁目、馬場二丁目、八坂北、開出今(1部)、日夏、長曾根
12日(木)	和田、佐和、小泉、戸賀、長曾根南、京町一丁目、京町二丁目、京町三丁目、大東、錦、中央、大藪、日夏、賀田山(大山・小山・茂賀・小田部)
13日(金)	新、芹中、小泉、平田(南・中)、中藪、日夏、金沢(林中下・長江)、田原、金田、石寺(上・下)、上岡部、下岡部、出路
16日(月)	田附、東沼波、稲枝(西・東)、服部、金沢(金沢団地)、彦富、肥田、稲部(南)、彦富(笹田団地)、野良田、金亀、尾末、中藪、元、船、旭、佐和
17日(火)	平田(北・西)、岡、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、薩摩、稲部(稲部)、金沢(金沢団地)、肥田(西肥田)、稲部(東)、彦富(笹田団地を除く)、鳥居本地区
18日(水)	新海、南三ツ谷、甲崎、東沼波、西沼波、古沢(佐和山・佐和山西)、柳川、上西川、下西川、彦富、西沼波(出屋敷)、大堀、鳥居本地区
19日(木)	柳川、上西川、下西川、稲部(稲部)、稲里、東沼波、西沼波(本郷住宅)、大堀、太堂、千尋、肥田(西肥田を除く)、古沢(東山・松縄手・沢・駅東・三ノ丸)、鳥居本地区
20日(金)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、楡、安食中、鳥居本地区
23日(月)	錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区(極楽寺・辻堂・南川瀬・川瀬馬場)
24日(火)	高宮地区、河瀬地区(蓮台寺・堀・森堂・南川瀬・川瀬馬場)
25日(水)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)
26日(木)	高宮地区、河瀬地区(広野・金剛寺)
27日(金)	高宮地区、河瀬地区(広野・犬方・出町・葛籠・法士)

# 消防だより

彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427



平成27年

# 消防出初式

1月10日(土) 午前10時30分～午後0時15分

彦根城大手前公園(金亀町)

消防出初式は消防にかかわる人たちの、年頭にあたっての決意表明の催しです。  
彦根市消防職・団員総勢520人と、はしご車、救助工作車など消防車両35台、消防団バイク隊のバイク16台が出場しますので、どうぞご見学ください。



▶ 昨年の出初め式(斉放水)

## 【消防まめ知識】 消防出初式の由来



今では、新春の恒例行事の一つとなっている消防出初式の始まりは、江戸前期の万治2年(1659)にまでさかのぼります。明暦3年(1657)に江戸で大火が起こりました。時の老中稲葉伊代守正則は万治2年(1659)1月4日に定火消を率いて江戸の上野東照宮前で出初を行って氣勢をあげ、被災し困窮していた江戸の住民に大きな希望と信頼を与えました。  
このことが契機となり、次第に儀式化され、全国各地に波及し、お正月の恒例行事として今日の消防出初式に受け継がれています。

内容 分列行進、車両行進、彦根鷹保存会はしご乗り演技、幼年消防クラブ員演技披露、近江高校吹奏学部演奏、一斉放水など  
問い合わせ先 彦根市消防本部 予防課 ☎22-0337番、FAX 22-9427番



▶ バイク隊の車両行進

## 文化財を火災から守ろう 1月26日「文化財防火デー」

「文化財防火デー」は、昭和30年に定められ、今年で61回目を迎えます。  
奈良の法隆寺で昭和24年1月26日早朝に、金堂壁画が焼損しました。壁画の模写をしていた作業員の電気座布団のスイッチ切り忘れが原因でした。  
この火災を教訓に、貴重な国民的文化財産を火災・地震・その他の災害から守るため、文化財施設への立入検査や訓練などを実施し、文化財を守る運動を実施しています。  
彦根市には、彦根城をはじめ、多くの文化財が市内各地に残されています。  
長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災等から守り、将来に継承するために、次の事項を守りましょう。  
■喫煙マナーを守り、文化財の近くでたき火などの火災の原因となることはやめましょう。  
■文化財の周りに燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

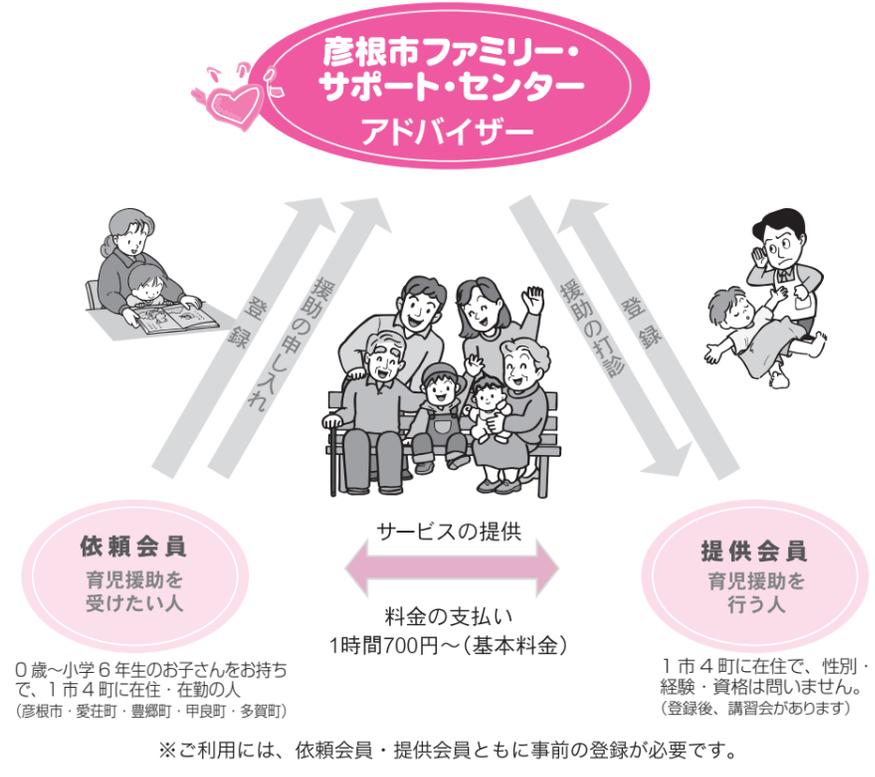
## 甲種防火管理新規講習

日時 2月18日(水)、同19日(木) 9:00～16:00  
場所 彦根市消防本部(西今町)  
定員 72人(先着順、彦根市消防本部管内者または在勤者を優先)  
受講料 5,240円(テキスト代を含む)  
申込期間 1月26日(月)～同30日(金) 8:30～17:15  
問い合わせ先 彦根市消防本部予防課 ☎22-0332

※申し込み窓口は、彦根市消防本部予防課のみになります。電話、FAX、郵送、インターネットなどからの申し込みは受け付けていません。

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
日曜納税相談	1月25日(日) 2月8日(日) 10:00~16:00	困納税課 (市役所2階) ☎30-6109	毎月1回、日曜日に相談窓口を設けて、市税の納付についての相談に応じます。
人権なんでも相談	2月4日(休)、同18日(休) 13:00~15:00	相談室 (市役所1階)	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。 大津地方務局彦根支局☎22-0242
司法書士無料法律相談	2月4日(休)、同18日(休) 18:30~20:30 2月21日(土) 9:30~12:30	彦根勤労福祉会館 (大東町) 2階研修室	相続、金銭消費貸借、クレジット、サラ金の返済、少額裁判などの法律相談に応じます。(3週間前から予約受付) 1人45分 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
労働法律相談	2月6日(金) 18:30~20:00	ひこね燦ぱれす (小泉町)	職場における悩み事・仕事上困難な問題について、弁護士が相談に応じます。(予約制。1月18日(日)9:00から先着3人)※月曜日は休館日。月曜日が祝日の場合は翌日が休館日 ☎26-7272 FAX26-7377
アルコール相談	2月6日(金) 14:00~16:30	彦根保健所 (和田町) ☎22-1770 FAX26-7540	アルコール依存症等の問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます。(予約制)
うつ病相談	2月20日(金) 14:00~15:30	彦根保健所 (和田町) ☎22-1770 FAX26-7540	うつ病は全ての人に起こりうる身近な問題です。心に不安を持つ本人や家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います。(予約制)
こころの健康相談	2月27日(金) 13:30~15:30		心の健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活の様子などを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします。(予約制)
保険料土曜納付相談	2月7日(土) 8:30~12:00	困保険料課 (市役所1階) ☎30-6137	毎月1回、土曜日に相談窓口を設けて、国民健康保険料、介護保険料および後期高齢者医療保険料の納付についての相談に応じます。
行政相談委員による行政相談	2月9日(月) 13:00~15:00		国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談に応じます。※市内在住、在勤者に限定
行政書士無料相談会相続手続相談	2月13日(金) 13:00~15:00	困まちづくり推進室 (市役所1階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続に関する手続き(遺言書の作成、遺産分割に関することなど)の相談に応じます。(予約制。2月4日(休)8:30から)※市内在住、在勤者に限定
登記表示登記相談	2月20日(金) 13:00~16:00	困まちづくり推進室 (市役所1階) ☎30-6117 FAX22-1398	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談に応じます。(予約制。2月12日(休)8:30から先着6人)※市内在住、在勤者に限定
滋賀弁護士会法律相談	2月27日(金) 13:00~16:00		担当弁護士がすでに申込者と利害関係がある人の相談を受けている場合などは、相談が受けられないことがあります。(予約制。2月18日(休)8:30から先着6人)相談料:1回(30分)5,400円(相談日にお支払いください)※市内在住、在勤者に限定
子どもと親の悩みの相談電話	毎週月・水曜日 (祝日は除く) 14:00~17:00	困教育研究所 ☎23-7867 (相談専用電話)	悩みを抱える子どもからの相談、子育てで悩んでいる保護者や家族からの相談に応じます。(電話相談)
全国共通人権相談ダイヤルみんなの人権110番	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 8:30~17:15	☎0570-003-110 (相談専用電話)	さまざまな人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は最寄りの法務局につながります。
子ども・家庭相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 8:30~17:15	困家庭児童相談室 (困福祉センター) ☎23-7838 FAX26-1768	子どものことをはじめとする家庭内の悩み(育児不安、児童虐待、ドメスティック・バイオレンスなど)について、相談に応じます。
交通事故相談	毎週火・木曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	湖東合同庁舎2階 (元町)	被害者・加害者を問わず、専門の相談員が相談に応じます。電話による相談にも応じます。(祝日を除く月~金曜日)県立交通事故相談所彦根分室☎27-2230
消費生活相談	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:00~12:00 13:00~16:15	困生活環境課 消費生活相談窓口 (市役所1階) ☎30-6144	多重債務問題や架空請求への対処、悪質商法の被害、クーリング・オフの方法など、消費生活や契約のトラブルに関する相談に応じます。
多言語電話相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 10:00~12:30 13:30~16:00	☎27-2400 (相談専用電話)	市役所などでの手続き、生活の中で困ったことなどの相談に、3つの言語で応じます。 水曜日=英語、木曜日=ポルトガル語、金曜日=中国語
心配ごと相談所	毎週水・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	困福祉センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとの相談に応じます。 彦根市社会福祉協議会☎22-2821、FAX22-2841



**次世代育成支援策の分野**

次代を担う子どもが健やかに成長できるよう、1市4町でその方策や施設機能などの情報交換を行い、連携・充実を図っています。

また、子育ての支援者(職員・ボランティア)も子育てに取り組み、みんなが安心して子育てができる環境づくりに取り組んでいます。

湖東定住自立圏(彦根市と隣接する豊郷町・甲良町・多賀町)の広域連携の具体的な取り組み

**彦根市ファミリー・サポート・センター**

仕事と子育ての両立を目的に地域で育児の援助を受けたい人(依頼会員)と、援助を行いたい人(提供会員)の組織化を図り、有償で一時預かりサービスを提供しています。

**利用者の声**

▼提供会員  
「長年子どもに関わる仕事をしていた退職をきっかけに地域で活動したいと思い登録しました。最初は表情が硬かったお子さんも、帰る頃には笑顔が見られ、楽しい時間を過ごすことができました。今後も困っているお母さん・お父さんなどに寄り添い、ともに子育てをしていきたいと思っています」

▼依頼会員  
「両親ともに実家が遠く、祖母に勤められて入会しました。初めての利用で心配でしたが、子どもの様子は「最初はしょんぼりしていたけど泣くこともなく、だんだん慣れてきたら楽しくおもちゃで遊び始めた」と聞き、安心しました。預けてよかったと満足していますし、また次回も利用したいと思っています」

**問い合わせ先 困子育て支援課**  
23・9597番、FAX26・1768番 彦根市ファミリー・サポート・センター ☎ FAX24・30920

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
いじめ相談ほっとライン	毎週月~金曜日 (祝日は除く) 9:00~17:00	困学校支援室 (困教育委員会学校教育課内) ☎24-7977	いじめの悩み、ご相談ください。苦しい現状から立ち直れるよう、教育現場の経験者や臨床心理士が相談に応じます。 ※匿名可。家族からの相談も受け付けます。
ウィズ相談室総合相談	毎週水・木・金曜日 (祝日は除く) 13:00~16:00	困男女共同参画センター「ウィズ」 (困福祉センター前) 相談専用ダイヤル ☎21-5757	女性、男性を問わず、心の悩み、夫婦・家族関係、職場の人間関係(セクハラなど)、子どもに関することなど、さまざまな相談に応じます。
ウィズ相談室専門相談	法律相談 毎月第3月曜日午後 こころの悩み相談 毎月第1月曜日午後		専門相談は、総合相談を受けたあとで、必要な人のみ予約できます。 「法律相談」では弁護士が、「こころの悩み相談」では臨床心理士が相談に応じます。

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先など
介護家族のつどい 「ほっこり」	1月13日(火) 13:30~15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			若年性認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) ☎健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
街中サロン	1月14日(水)、同24日(土) 10:00~14:30	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしています。 NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
ひこねで朝市	1月18日(日) 8:00~12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。 ひこねで朝市実行委員会(ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedesaichi55@gmail.com
元気21歩こう会	1月21日(水) 13:30~15:30 (集合13:30)	集合場所: 近江鉄道多賀大社前駅 正面入口付近	費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局(☎健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
字幕付き映画 「そして父になる」上映会	1月25日(日) ①10:30~ ②14:00~	栗東芸術文化会館さくら (栗東市穂2丁目)	聴覚障害の人に字幕付きの映像を楽しんでいただく上映会です。血のつながりや家族のあり方をテーマにした内容の映画を2回上映します。 費用:一般1,000円 小中学生600円(前売り) 社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会後援会(木下さん、金守さん) ☎077-561-6111、FAX077-565-6101
節分のつどい	1月31日(土) 14:00~	市立図書館 (尾末町) ☎22-0649 FAX26-0300	節分にちなんだおはなしと工作をします。 対象:4歳以上の子どもと保護者 定員:25組 持ち物:ハサミ・のり・色ペン 申込期間:1月8日(土)10:00~(先着順)
楽しいおはなしのつどい	2月7日(土) 14:00~		絵本の読み聞かせ、手遊び、パネルシアターなど ひこね児童図書研究グループ
絵本を楽しむつどい	2月14日(土) 14:00~		絵本の読み聞かせ、手遊びなどテーマに沿って本を紹介 ひこね児童図書研究グループ
むかしばなしを聞くつどい	2月28日(土) 14:00~		昔話などを「語り」でします。 彦根おはなしを語る会
障害者就職面接会	2月9日(月) 13:00~15:30	ビバシティ彦根 2階ビバシティホール (竹ヶ鼻町)	長浜・彦根・東近江の公共職業安定所が中心となった、障害のある人を対象とする就職面接会 ※同地域内に就業場所のある事業所担当者が、仕事内容、労働条件、福利厚生等を直接説明します。 持ち物:履歴書(複数)、筆記用具、案内封筒またはハローワークカード(未登録の人は障害者手帳を持参) ハローワーク彦根 ☎22-2500、FAX26-5186

## 水鳥観察会

水鳥が生息する湿地の保護意識を高めるための観察会です。※天候により中止する場合があります。

日時 2月1日(日)9:00~12:00

場所 犬上川河口付近

集合場所 滋賀県立大学(八坂町)北側駐車場に8:50までに集合

費用 100円

申込期間 1月5日(月)~同23日(金)

持ち物 筆記用具・雨具・あれば双眼鏡・図鑑など

問い合わせ先 快適環境づくりをすすめる会事務局  
(雨生活環境課内) ☎30-6116、FAX27-0395



▲琵琶湖には多くの水鳥が飛来します(昨年の観察会の様子)

# プラザフェスティバル2015

市民の皆さんなどが、日頃、練習を重ねてきた成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親しみ鑑賞していただく機会として、ひこね市文化プラザで「プラザフェスティバル2015」を開催します。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。  
問い合わせ先 ひこね市文化プラザチケットセンター  
☎27-5200、FAX26-8602



※入場は無料ですが、入場整理券が必要です。

入場整理券の配布開始日 1月10日(土)

入場整理券の配布場所 ひこね市文化プラザ・市民会館・みずほ文化センター

開演日時	公演場所	部門	出演者(順不同)
2月11日 (水・祝) 14:00	エコホール	舞踊	Halau Hula 'O Kau' ionalani
			ハーラウ カリコ プア オ カラニアーケア 滋賀
			彦根スクエアダンス愛好会
			彦根フラメンコ研究会
			P・A・M 滋賀支店
			アラニ スタジオ
2月14日(土) 13:30	メッセホール	児童劇	フラメンコサークル『プーロ』
			ベリーダンス Failuz and Shanti Tribe
			舞ステップ
			チーム通勤電車
			人形劇サークル「我楽多」(がらくた)
			人形劇団びっくり箱
2月14日(土) 17:00	エコホール	クラシック	彦根東高校演劇部 劇団 Chicago Bound
			いなえ少年少女合唱団
			木村 優子
			チーズ同好会
			彦根混声合唱団
			彦根吹奏楽団
2月15日(日) 15:00	グラッドホール	バレエ	A B A 靖本バレエ
			エス・エル・ピー・バレエスクール & バトントワーリング
			小野佳代子バレエ教室
			カンパニー・ボナテラ 彦根教室 マーガレット・バレエ スタジオ
			吉田朱里
2月21日(土) 14:00	エコホール	チャレンジ	淡海琴佑会
			琴真流芳月会
			チーム飛龍
			天父報恩鼓
			夏原健次
			Heart of Praise (ハート オブ プレイズ)
			フラワーマサコ(宮地 正子)
			ユニットF
2月22日(日) 14:00	エコホール	邦舞・邦楽	赤堀流鶴の会
			生田流正派 紫会
			池上政和・古株とし子
			北村圭子・谷川涼
			新吉野流舞踊 彦根・燦ばれず会
			箏曲 宮城会 和香会
			津軽芸能 楓雅
			都山流尺八憲山会
			日本舞踊 山門流
			和風民謡クラブ

注目の  
イベント

ひこね市民大学特別講座 第3講

1月17日(土) 14:00~ グランドホール  
 講師 中島 誠之助  
 演題 「あなたも分かるホンモノとニセモノ」  
 【自由】 【発売中】 一般2,000円 友の会1,800円  
 高校生・大学生・専門学校生1,000円

1月18日(日) 13:30~ エコーホール  
 ストリングラフィ・アンサンブル・コンサート「森の記憶」

絹糸と紙コップでできた「ストリングラフィ」。舞台いっぱい張り巡らせた「ストリングラフィ」の中からクラシック、童謡、アニメソング、動物の鳴き声まで奏でます。  
 (写真提供: 京都コンサートホール)

【指定】 【発売中】 一般2,500円 友の会2,000円  
 ワークショップセット券 一般3,000円 友の会2,300円  
 ※4歳未満入場不可

1月17日(土) 15:30~16:30  
 ストリングラフィ・ワークショップ  
 糸電話がほんとに楽器になるの? 絹糸と紙コップでできた、とてもシンプルな楽器「ストリングラフィ」を作ってみよう!  
 定員: 30人 対象年齢: 小学3年生以上  
 費用: 1,000円 会場: 第1リハーサル室

1月24日(土) 15:00~ エコーホール  
 ひこねゆかりのアーティストシリーズI ワンコインコンサート  
**弦楽四重奏「春待つ彦根の仲間たち」**  
 出演: 前川登代(ヴァイオリン)、三谷美由紀(ヴァイオリン)、福田みどり(ヴィオラ)、松崎安里子(チェロ)  
 【自由】 【発売中】 一般・学生500円 友の会・障害者450円 ※未就学児入場可

1月25日(日) 14:00~ エコーホール  
**桂米朝一門会「第2回彦根亭落語会」**  
 出演: 桂ざこば、桂雀三郎、桂宗助、桂歌之助、桂あおば  
 【指定】 【発売中】 一般3,300円 友の会・高校・大学生・専門学校生・障害者3,000円 ワークショップセット券 一般3,500円 友の会3,200円  
 ※未就学児入場不可  
 ※ワークショップセット券の取り扱い、ひこね市文化プラザのみ

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは☎26-8601へ  
 ひこね市文化プラザ サポーターズ (運営ボランティア) 募集中!

1月の休館日 1日(木・祝)~3日(出)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

ひこね市民大学講座(芸術学部)  
 3月7日(土) 14:00~ メッセホール  
**遠藤慎也「特殊メイクと立体造形」**



ハリウッド映画の特殊メイクや、大河ドラマの等身大フィギュアなど...テレビや映画、広告などさまざまな媒体で活躍し、世界が注目する遠藤さんの手技を学ぶ講座です。

【自由】 【発売中】 一般1,000円 友の会・障害者・高齢者900円  
 高校生・大学生・専門学校生700円 小・中学生無料  
 ※未就学児入場不可 ※高齢者割引は65歳以上

2月15日(日)~3月7日(土) メッセホール棟1階展示ロビー  
**遠藤慎也「造形の世界」展** 入場無料

3月15日(日) 14:00~ エコーホール  
**音楽の絵本 ~エレガンス~**  
 動物達が繰り広げる絵本のように美しく、楽しい音楽会。日本国内外で高い評価を得ているコンサートです。開演前に動物のお面づくりのワークショップも開催します。



【指定】 【発売中】 一般1,800円 親子セット券3,200円  
 高校生・大学生・専門学校生・障害者1,620円  
 友の会1,620円 友の会親子セット券2,880円  
 ※3歳以上有料、2歳以下1人までひざ上鑑賞無料。  
 2歳以下でも座席が必要な場合は有料。  
 (12月号で掲載した入場制限は誤りです。上記に訂正します。)

ひこね市民大学講座(彦根学部)「井伊直弼と徳川斉昭」  
 3月14日(土) 14:00~ エコーホール  
 講師: 母利美和(京都女子大学教授)ほか  
 【自由】 [1月10日(土)発売]  
 一般300円 友の会・高校生・大学生・専門学校生270円  
 ※未就学児入場不可

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】  
 ※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。  
 ※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。

とよきの玉手箱

博物館からのメッセージ

藩校・弘道館の絵図を読む

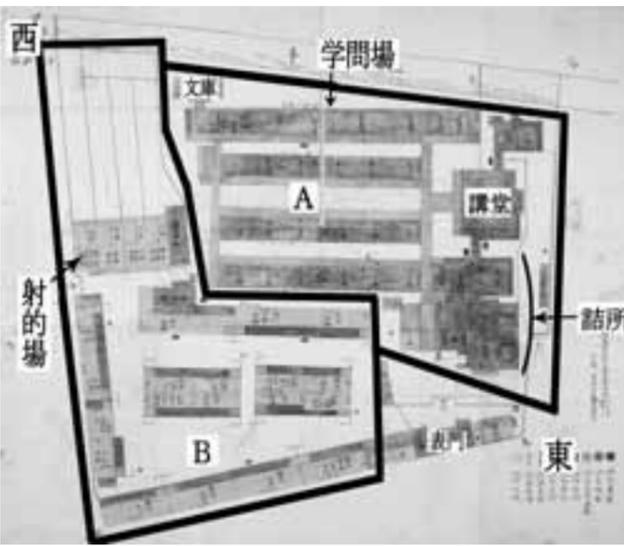
江戸時代、藩士やその子弟などを教育するため、諸藩で藩校が設立されました。その数は江戸時代を通じて二百校以上にのぼります。特に18世紀半ば以降、藩政改革の一環として、藩政を担う人材の育成を目的として多くの藩校が設立されました。

方向に「表門」が見えます。門から館内に入ると、敷地は大きく分けて2つの空間(A・B)に大別できます。まずA部分には、「講堂」、弘道館役人の詰所、そして学問場があります。これらは畳敷きになっています。

講堂は現在、市内の中央町に移転され、金亀会館(彦根市指定文化財)として残っています。学問場は、藩士達が儒学・和学(国学・兵学・天文学・算学などを学ぶ場所)です。学問の内容・進度により「寮」「席」などの部屋に分けられていました。また絵図の上方には「文庫」があり、弘道館で使用される書籍を収蔵していました。

となっていました。藩士達へ強調されていたのは、「文」と「武」の両立です。例えば、絵図の講堂部分には「文武二神」と記されています。これは、藩校創設の際、直中自ら孔子と八幡大菩薩の号を書き、それぞれ文の神・武の神として講堂に安置したとされ、このことを示すものと思われまふ。また同館では、生徒を集めて定期的に掟(おきて)を読み聞かせていたが、この掟の中では、武道と学問のどちらも欠けることなく習得しなければならぬ、と述べられています(「日本教育史資料」)。

現在、藩校の跡地に往年の痕跡はほとんど残っていませんが、彦根城博物館には弘道館時代の建物を描いた絵図(写真)が伝来しており、当時の状況をうかがい知ることが出来ます。絵図を見ていくと、絵図右下の東



▲弘道館絵図に加筆

一方、B部分は、武芸の道場です。ここでは、剣術・槍術・薙刀術・居合・柔術など各種道場があり、絵図左上には、弓術・砲術の射的場が置かれています。道場内は土間に籠敷きとなっています。また、道場それぞれには、指導に当たる武芸師範の名前が記されています。

武士は元々、戦場で働くことを本分とする軍人です。しかし、戦争のない江戸時代、武士は軍人であると同時に、行政を掌る役人でもありました。若き彦根藩士達は、「文武両道」を目指し、弘道館で日々学問と武芸に励んでいたのです。(彦根城博物館学芸員 青木俊郎)

彦根城博物館は臨時休館中です。

COCO塾ジュニア「ホームインストラクター」募集!  
 ご自宅を教室にして、子どもたちに英語を教えてみませんか?  
 説明会実施中! お気軽に参加ください!(予約制)  
 【会場】 ニチイ彦根教室  
 【日時】 1月23日(金) 10:00~12:00  
 1月30日(金) 13:00~15:00  
 ※その他の日時・場所でも説明会を随時開催します。詳細は下記まで。  
 COCO塾インフォメーションセンター長浜 http://jr.cocojuku.jp/1c  
 〒526-0031 滋賀県長浜市八幡東町48-1 OSビル2F  
 ☎0749-68-2349 (担当者:川越) ■請求番号 C012

無料結婚相談会 お陰様で大好評!!  
 結婚をお考えの方、婚活でお悩みの方、ご家族・親御様  
 この機会に無料の結婚相談に、ぜひお越し下さい。  
 マリエサージュ彦根 ひこね燦ぱれす  
 1.10(土) ※要予約 1.18(日) 予約不要 直接お越し下さい。  
 ※お一組様1時間程度です。 ※受付は10時から17時まで  
 結婚相談 マリエサージュ彦根 〒521-1125 彦根市稲枝町19-1  
 ホームページはこちら http://mariesage.com/ 0749-43-4225



## 自殺予防講演会

### 「死にたいほど苦しい気持ちに寄り添う ～東尋坊の茂さんの語り～」

自殺は、健康や経済、仕事などさまざまな問題が複雑に絡まりあって起こる社会的な問題といわれています。

日本海の荒波が押し寄せる福井県の東尋坊で、自殺予防の活動をされている茂幸雄さんを講師に招いて、自ら命を絶つ人の気持ちやその対応について考えます。



NPO法人「心に響く文集・編集局」  
理事長 茂 幸雄さん

元・福井県警察官。定年退職後、NPO法人「心に響く文集・編集局」を設立。自殺しようと東尋坊を訪れた人を思いとどまらせるために、日々パトロールにあたる。

著書は「東尋坊～命の灯台～」「自殺したらあかん！東尋坊の“ちょっと待ておじさん”」など。

日時 1月25日(日) 13:00～15:00  
(受付 12:30)

場所 ビバシティホール(ビバシティ彦根2階)

費用 無料

定員 200人(先着順)

申込期限 1月14日(水)

申込・問い合わせ先 健康推進課 ☎24-0816、  
FAX24-5870

## らくらく禁煙相談

喫煙は、ニコチン依存です。「タバコのない新しい生活」「タバコのない新しい自分」に出会うための一歩を応援します。

日時 2月18日(水) 9:00～、10:00～、11:00～

場所 くすのきセンター2階

定員 3人(各時間1人、予約制)

内容

- たばこへの依存度が分かる検査
  - ▶肺の汚れ度チェック(呼気中の一酸化炭素の濃度測定)
  - ▶たばこの依存度チェック(尿中ニコチン濃度検査)
- たばこのやめ方についてのアドバイス

## 子育てホットライン

育児の不安や悩み、予防接種の相談など、お気軽にご連絡ください。

☎26-0192

月～金曜日(祝日を除く)  
8:30～17:15

## 栄養相談

～管理栄養士による食生活アドバイス～

☆生活習慣病を早めに発見!☆

栄養バランスの摂り方がわからないことや体型を気にしているなど、この機会に日頃の食生活を見直してみませんか。

日時 2月9日(月) 9:00～、10:20～  
(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階

※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

## 「はたちの献血」 キャンペーン期間

冬季は献血する人が減少する傾向にあります。新たに成人式を迎える「はたち」の人など、市民の皆さんの献血へのご協力をお願いします。特に「成分献血」「400ml献血」のご協力をお願いします。  
問い合わせ先 健康推進課

## 消費生活相談窓口つうしん

第72回

### 携帯電話の紛失・盗難後の被害を防ぐために

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。



携帯電話を紛失したため、携帯電話会社に連絡して回線を止めてもらった。翌月、携帯電話会社から約5万円の利用料金の請求が届き、驚いて携帯電話会社に問い合わせると、「回線を止めるまでに不正に利用された利用料金の請求なので支払わなければならない」と言われた。支払うしかないのだろうか。

携帯電話を紛失した場合や、盗難にあって後に発生している通話料金や通信料金は、自分が利用していない場合でも、自分が利用していないことを証明できなければ支払わなければならない。

紛失や盗難にあった時の被害を少なくするためには早い対応が必要です。口頭からその方法を知っておくことをおすすめします。

店頭で携帯電話の通信サービス契約をする、「通信サービスご利用にあたって」と書かれた重要事項説明書をもとに必ず説明を受けますが、この書類に紛失・盗難時の対応の方法や連絡先電話番号が書かれています。利用している携帯電話会社によって、サービスやその手続き方法が異なります。事前にサービスへの加入手続きが必要な場合や、



用している携帯電話会社によって、サービスやその手続き方法が異なります。事前にサービスへの加入手続きが必要な場合や、

携帯電話への設定が必要な場合もありますので確認をしておきましょう。主な3社の携帯電話会社では、紛失・盗難時の対応を年中無休で24時間受付をしています。

携帯電話端末の中には、自分に関する情報だけではなく、家族や友人などの大切な情報が入っています。これらの情報を他人に勝手にのぞかれたり、悪用されないために、ロック機能を有効にしておくこと、一定の時間画面を操作しないと画面にロックがかかるような設定にしておくこと、利用するウェブサイトのユーザー名やパスワードをウェブブラウザに記憶させない設定にしておくことも重要です。困った時やわからない時は、消費生活相談窓口にご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30-614  
4番(午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

## 第25回 バミの減量と資源化トピックス 容器包装プラスチックの分別

以前、このコーナーで、容器包装プラスチック(容リプラ)の種類について掲載しました。

容リプラは、適切に分別すれば資源として再利用することができ、燃やすことも多く、彦根市のごみの量が多い原因の一つと考えられます。

たとえば、コンビニなどで買った弁当の空き箱には、価格や原料を印刷した紙のシールが貼られています。このシールをはがさなくても、空き箱は容リプラとして出すことができます。

少し汚れが残ったものや、スナック菓子の袋なども、残りカスを燃やすごみとして捨ててきれいにすることで、容リプラとして再利用することができるようになります。

なお、容リプラ用のごみ袋は、燃やすごみ用のごみ

袋よりも価格を低くしています。分別をきちんとすれば、少しお得にごみ袋を使用することができます。ごみの減量と資源化のため、ご協力をお願いします。

ごみの分別でわからないことがあれば、困生活環境課、困清掃センターへお問い合わせください。

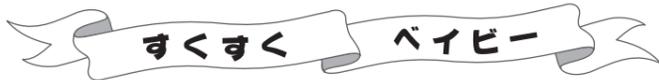
問い合わせ先 困生活環境課 ☎30-6116番、FAX 27-0395番  
困清掃センター ☎22-2734番、FAX 24-7787番





# 健康だより

☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・  
くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870



島川 東子ちゃん  
(長曾根南町)



森島 紗雪ちゃん  
(芹川町)



岩田 信之ちゃん  
(芹川町)



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター  
“コンキー君”

## 赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、友だちづくり

日時 2月3日(火)  
9:45~11:30  
(受付9:30~9:45)

場所 子育てセンター多目的室  
対象 市内に住居登録のある2~6か月児とその保護者  
持ち物 母子健康手帳、バスタオル

## 乳幼児個別相談

☆母子健康手帳をお持ちください

日時 2月12日(木)・同26日(木)  
9:30~11:00

場所 くすのきセンター1階  
※栄養士に相談できる日は、2月26日(木)です。

日時 2月25日(水)  
9:30~11:00

場所 南老人福祉センター

## 離乳食教室

~1日2回食に進みましょう~  
栄養士の話、離乳食の試食など  
※参加は1人1回限りです。

日時 2月6日(金)  
9:45~11:30  
(受付9:30~9:45)

場所 くすのきセンター2階  
対象 市内に住居登録のある7~8か月児とその保護者  
持ち物 母子健康手帳

## 2月の乳幼児健康診査

※対象児の生年月日をご確認のうえ、お越しください。  
※該当月に来られない場合は、ご連絡ください。



場所 くすのきセンター1階  
受付時間 13:00~14:00

健診名	実施日	対象
4か月児	17日(火)	平成26年10月1日~10月15日生
	24日(火)	平成26年10月16日~10月31日生
10か月児	4日(水)	平成26年4月1日~4月15日生
	18日(水)	平成26年4月16日~4月30日生
1歳6か月児	13日(金)	平成25年7月1日~7月15日生
	20日(金)	平成25年7月16日~7月31日生
2歳6か月児	12日(木)	平成24年7月1日~7月15日生
	19日(木)	平成24年7月16日~7月31日生
3歳6か月児	9日(月)	平成23年7月1日~7月15日生
	16日(月)	平成23年7月16日~7月31日生

※4か月児健診以外は、個人通知はありませんので「すくすく手帳」で内容・持ち物をご確認ください。

※1歳6か月児健診は仕上げみがき用歯ブラシをお持ちください。

※2歳6か月児健診は歯ブラシとコップをお持ちください。問診票に「ささやき声検査」の結果をご記入ください。

※3歳6か月児健診では、検尿があります。朝一番の尿を、きれいに洗ったビンなどに入れてお持ちください。

## パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、おむつ交換、だっこの仕方)や交流会をします。

日時 2月8日(日)  
9:30~12:00  
(受付9:15~9:30)

場所 くすのきセンター1階  
対象 市内に住居登録のある妊娠24週以降の夫婦

定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳

申込期間 1月5日(月)~同14日(水)  
申込方法 健康推進課に電話かFAX、QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。  
※託児はありません。

▶パパママ学級の申し込みQRコード



# 健康だより

☎健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・  
くすのきセンター2階)  
☎24-0816、FAX24-5870



## 乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

今年度、最後のがん検診です。がん検診無料クーポン券を使っていない人や、まだ受診していない人は、早めに受診してください。

## 乳がん検診

対象 市内に住居登録を有する40歳以上の女性(平成27年3月31日現在)  
受付期限 2月27日(金) ※がん検診無料クーポン券を持っている人は、1月30日(金)までに申し込んでください。

検診項目

- ◆40~49歳 問診、視触診、マンモグラフィ(2方向)
- ◆50歳以上 問診、視触診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法 検診料(500円)を持って、健康推進課、市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込み、受診券を受け取ってください。医療機関に予約後、受診券を持って受診してください。

医療機関	電話番号	予約
彦根市立病院 健診センター(八坂町)	☎22-6058	要
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

## 子宮頸がん検診

対象 市内に住居登録を有する20歳以上の女性(平成27年3月31日現在)  
受付期限 3月31日(火)  
受診方法 検診料(500円)を持って、直接医療機関で受診してください。

医療機関(彦根市内)	電話番号	予約
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155	不要
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216	
神野レディースクリニックアリス(八坂町)	☎29-9025	
神野レディースクリニックソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566	
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528	要
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050	
山下医院(長曾根町)	☎24-5290	
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

※子宮頸がん検診は、上の表以外にも滋賀県内の産婦人科医療機関で受診できます。詳しくは、健康推進課にお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご覧ください。

乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度の受診はできません(ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます)。

## 乳がんらくらく検診(集団)を追加実施します

日時 2月18日(水)  
3月24日(火)  
場所 福祉センター(平田町)  
対象者 市内に住居登録を有する40歳以上の女性(平成27年3月31日現在)  
時間 ①13:00 ②13:30  
③14:00 ④14:30  
申込方法 1月6日(火)から検診の1週間前までに、がん検診予約専用☎24-3719へ予約してください(先着順)。

## 次の人は、彦根市の検診は受診できません

- 乳がん・子宮頸がん 妊娠中の人、妊娠の疑いのある人
- 乳がん ペースメーカーを入れている人、豊胸手術、形成手術、水頭症手術をした人、授乳中の人
- 子宮頸がん 生理中の人、子宮を全摘出した人
- ※しこりや痛み、出血などの自覚症状のある人、乳房や婦人科の病気で治療中、経過観察中の人などは、直接医療機関にご相談ください。



# 話題のひろば

### 7月から12月にかけて 直弼公生誕200年を祝う

12月16日、井伊直弼公生誕200年祭実行委員会の設立総会が開かれました。

今年の11月29日に生誕200年を迎える直弼公の功績や人柄などを全国に向けて発信していく計画です。

実行委員会のメンバーは、彦根商工会議所や彦根商店街連盟、市内の大学代表らで構成され、3月頃までかけて具体的に事業内容を検討します。

実行委員会の会長に選ばれた大久保市長は「イベントには、市民の皆さんからの提案



もいただき、彦根市を盛り上げていきたい」と話しました。

### ユネスコ世界寺子屋運動 書き損じはがき回収運動

紛争や貧困のために教育を受けられないままに大人になった人や、学校を中途退学せざるをえない子どもが「学びの場」寺子屋で読み書きや計算などを学べるように、教育のチャンスを支援する活動です。書き損じはがきや未使用のはがきを寄付することで、52円はがき1枚当たり47円の募金になります。これらのはがきや募金は、日本ユネスコ協会連盟を通じて、発展途上国への教育支援に役立てます。書き損じや未使用のはがきがありましたら、回収ポストにお持ちください。

#### 回収ポスト設置期間・場所

2月28日(土)まで 市役所(1階の総合案内)、 困教



育委員会事務局、市立図書館、市内の各地区公民館、市内各小中学校など  
**問い合わせ先**  
彦根ユネスコ協会事務局  
( 困教育委員会生涯学習課内 ) ☎  
24・7974  
番、FAX23・9190番

▶ 「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。  
▶ 廃棄する場合には古紙回収に出してください。  
▶ この「広報ひこね」は50,400部作成し、1部当たりの単価は1円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



### 今月の納税 市県民税 (第4期) 2月2日(月)までに納めましょう

※口座振替ではない人で、納付書が届いていなければご連絡ください。問い合わせ先 困税務課 ☎ 30-6140、FAX22-1398



### 人口と世帯数

平成26年12月1日現在

人口	112,726人 (- 8)
男	55,664人 (+ 3)
女	57,062人 (- 11)
世帯数	45,392世帯 (+ 26)

( )内は前月との比較

### 映画の中の彦根

#### 表紙の写真

昨年9月に公開された「栢榴坂の仇討」は、旧彦根藩士が主役の作品です。表紙写真のように、彦根城周辺でも撮影が行われました。

「日常生活の中で見慣れたまちが、映画の中ではまるで異なったまちに見える、あるいはふだんより良く見える」ということはありませんか。スクリーンの中の彦根は、このまちのすばらしさを改めて教えてくれるように思います。

これからも、映画を通して彦根の良さを発信できればと思います。